特許協力条約

$P \subset T$

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 P0734PC	今後の手続きについては、様式PC'	の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。		
国際出願番号 PCT/JP2004/003957	国際出願日 (日. 月. 年) 23. 03. 2004	優先日 (日.月.年) 26.06.2003		
国際特許分類 (I P C) Int.Cl. ⁷ H04B10/02	2, 10/04, 10/06, 10/142, 10/152, 10	D/18, H04J1/00, 3/00, 14/08		
出願人 (氏名又は名称) 独立行政法人科学技術振興機構				
1. この報告書は、PCT35条に基づき 法施行規則第57条 (PCT36条) の	この国際予備審査機関で作成された国 の規定に従い送付する。	際予備審査報告である。		
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	と含めて全部で3 ペ	ージからなる。		
3. この報告には次の附属物件も添付され				
	ページである。			
▼ 補正されて この報告の其	隣レされた及び/∇けこの国際予備 率	査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範		
	P C T 規則 70. 16 及び実施細則第 607 -			
F Averaging A Translation				
月1 月1 柳4. 及び備光欄に示 国際予備審査機関が認定し		の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの		
	· · · ·	·		
b. 🗀 電子媒体は全部で		・ (電子媒体の種類、数を示す)。		
配列表に関する補充欄に示す。	ように、コンピュータ読み取り可能なタ			
ブルを含む。(実施細則第 80:	2 号参照)			
	と今まっ			
「「「「「」「「」「「」「」「「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「				
☑ 第 I 欄 国際予備審查報	を 発告の基礎			
□ 第Ⅱ欄 優先権	•			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•		
	E又は産業上の利用可能性についての国	國際予備審査報告の不作成		
第Ⅳ欄 発明の単一性の	分 欠如			
□ 第IV欄 発明の単一性の ■ 第V欄 PCT35条(2))欠如 に規定する新規性、進歩性又は産業上(国際予備審査報告の不作成 の利用可能性についての見解、それを裏付		
□ 第IV欄 発明の単一性の ■ 第V欄 PCT35条(2) けるための文献	ン矢如 に規定する新規性、進歩性又は産業上 状及び説明			
□ 第IV欄 発明の単一性の■ 第V欄 PCT35条(2)けるための文献□ 第VI欄 ある種の引用文	O矢如 に規定する新規性、進歩性又は産業上の 対及び説明 C献			
□ 第IV欄 発明の単一性の ■ 第V欄 PCT35条(2) けるための文献 □ 第VI欄 ある種の引用文 □ 第VI欄 国際出願の不備	○矢如 に規定する新規性、進歩性又は産業上 は及び説明 C献 龍			
□ 第IV欄 発明の単一性の■ 第V欄 PCT35条(2)けるための文献□ 第VI欄 ある種の引用文	○矢如 に規定する新規性、進歩性又は産業上 は及び説明 C献 龍			
□ 第IV欄 発明の単一性の□ 第V欄 PCT35条(2)けるための文献□ 第VI欄 ある種の引用文□ 第VI欄 国際出願の不備	○矢如 に規定する新規性、進歩性又は産業上 は及び説明 C献 龍			

国際予備審査の請求書を受理した日 26.04.2005	国際予備審査報告を作成した日 02.08.2005
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 5 J 9 0 7 3
日本国特許庁(IPEA/JP)	前田 典之
郵便番号100-8915	
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 3536

第1欄	報告の基礎
1. この	国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。
	この報告は、
	それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。
	PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査
	PCT規則12.4にいう国際公開
	PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査
	報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され .用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
化 差自入	いはない。 この林日に204、C、田殿村」とし、この秋日に松川して4いより。)
	出願時の国際出願書類
!	明細書
	第1-23 ページ、出願時に提出されたもの
	第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 付けで国際予備審査機関が受理したもの
•	第 付けで国際予備審査機関が受理したもの
Z	請求の範囲
	第 <u>2-5</u> 項、出願時に提出されたもの
	第 2-5 項、出願時に提出されたもの 第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
	第 1, 6 項*、26.04.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第 付けで国際予備審査機関が受理したもの
D	図面
Frience	第 <u>1 - 1 2</u>
	第 付けで国際予備審査機関が受理したもの
•	第
-	
	配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。
	BEN SALEM S ALL SALES OF CO.
2 13	
3. <u>M</u>	補正により、下記の書類が削除された。
	□ 明細書 第 ページ
	▼ 請求の範囲 第 7-17
	□ 図面 第ページ/図
	□ 配列表 (具体的に記載すること)
	配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
4.	この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超
	えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
	□ 明細書 第 ページ
	□ 図面 第 ページ/図
	配列表(具体的に記載すること)
	□ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
* 4. F	に該当する場合、その用紙に"superseded"と記入されることがある。

それを裏付ける文献及び記 見解	明 ·	— · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
新規性(N)	請求の範囲 1-6	有
·	請求の範囲	. 無
進歩性(IS)	請求の範囲 1-6	有
	請求の範囲	
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 1-6	· · · · · · · · · · · 有
	請求の範囲	無

2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

(1)参考文献一覧

文献 1. Toshikazu Sakano et. al., 'Large-dispersion tolerance optical signal transmission system based on temporal imaging', Optics Letters, Vol. 27, No. 8, p. 583-585, April 15 2002

文献 2. Brian H. Kolner, 'Space-Time Duality and the Theory of Temporal Imaging', IEEE Journal of Quantum Electronics, Vol. 30, No. 8, p. 1951-1963, August 1994

文献 3. JP 2002-250828 A(日本電信電話株式会社)2002.09.06, 全文全図 文献 4. JP 2003-051809 A(日本電信電話株式会社)2003.02.21, 全文全図

(2) 説明

請求の範囲1~7に係る発明は、国際調査に記載された文献又は上記いずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。